

小児アレルギーエデュケーター

1. 小児アレルギーエデュケーターの資格とは

小児アレルギーエデュケーターは、一般社団法人日本小児臨床アレルギー学会が認定している資格です。

アレルギーの診療に携わっている、コメディカルの看護師や薬剤師、管理栄養士が取得する事ができ、アレルギーについての専門的な知識と患者や家族への指導技術を身につけることができます。

資格の取得後は、アレルギー専門病院や総合病院の小児科、調剤薬局などで働く方が多く、日々アレルギーで悩む子どもやその家族の手助けとなるために、診療後などに相談のりアドバイスをしています。

2. 小児アレルギーエデュケーターはどんな仕事？

小児アレルギーエデュケーターの仕事は、アレルギーを持

っている子どもや家族から相談を受け、適切なアドバイスや指導、教育を行います。

例えば、アトピー性皮膚炎患者の薬の塗り方、気管支喘息患者の吸入ステロイドの吸入の仕方、食物アレルギー患児の栄養指導、またアレルギーを持つ子どもの家族が、「食べさせてあげられるお食品がない」と相談されれば、その子が食べられる食品を売っているお店を教えてあげる事もこの資格の仕事の一つです。

小児アレルギーは長期的に治療する子どもが多いことから、自宅での食事管理やセルフケアなど家族だけではなく、患者である子ども自身も前向きに治療に取り組む事がとても重要だと言われています。

そこで、治療管理や生活管理、食事管理を指導しサポートするのが小児アレルギーエデュケーターの仕事です。

医療 EWORKER ホームページより改変